



令和6年4月吉日

(一社)日本植木協会  
植生調査委員会委員長 葛西 伸彦  
(公印省略)

## 植生セミナー - 都市の森を探る - のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

植生セミナーは森を取り巻く自然とその環境を理解し、人と自然の在り方を知るために、野外に出て観察することを毎年行っています。今年には東京都心部で、都会のみどりを深く知る企画を設けました。都会という人工的な環境の中で、みどりからどのような恩恵を受けているのか、また、人の手によってどこまで自然を創出できるのか、明治神宮と目黒の国立科学博物館附属自然教育園を訪れて、皆様と一緒に考えたいと思います。

講師陣は、植生アドバイザー育成講座の先生方にご協力を頂いております。初めてだけみどりの知識を増やし、その再生に活かしたいと願う方を始め、スキルアップを考える上級者の方にも満足していただける内容となっております。是非お誘い合せの上、ご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 令和7年6月4日(水)
2. 集 合： 9:00 原宿駅下車 明治神宮鳥居前
3. 行 程： 9:00 明治神宮⇒原宿駅⇒電車移動⇒目黒駅⇒13:30 国立科学博物館附属自然教育園
4. 解 散： 16:00 目黒駅
5. 定 員： 45名(先着順)当日は3グループに分けて行動する予定です。
6. 参加費： 7,000円(税込) ※申込用紙下に銀行振込欄がございますのでご入金をお願いします。なお、振込手数料は各自負担となりますので、ご了承ください。
7. 申込方法：令和7年5月28日(水)までに申込み用紙に必要事項をご記入の上、事務局宛 FAX (03-3586-7577) または E-mail : [shokusei@ueki.or.jp](mailto:shokusei@ueki.or.jp) へ送信をお願いいたします。

### 【セミナーの留意事項】

- ・集合は時間厳守でお願いします。
- ・観察地や移動により時間的にタイトになることが予想されます、円滑な行程消化のため、またケガなどの防止のため、必ずスタッフの指示に従って下さい。
- ・明治神宮から国立科学博物館附属自然教育園までは電車等での移動は自費となります。
- ・梅雨時期の開催なので雨具は必ず準備してください。
- ・体調のすぐれない方は事前にご連絡いただくか、または当日スタッフにお声掛けをお願いします。
- ・熱中症対策のため、吸湿性・速乾性のある衣服の着用、防止・日傘の利用やこまめな水分補給をお願いします。
- ・むやみに樹木を傷つけることや採取などの行為は禁止となります。

### 【昼食について】

- ・昼食は明治神宮から国立科学博物館附属自然教育園への移動の間に各自で済ませて下さい。

# 「植生セミナー - 都市の森を探る - 」申込用紙

\*\*\*\*\* FAX 03-3586-7577 \*\*\*\*\*

E-mail : shokusei@ueki.or.jp

締切 5月28日(金)

年 月 日

所属名	性別 男性 ・ 女性
ふりがな 氏名	生年月日 ( 昭・平 ・ )
住所 〒 (自宅) (勤務先)	
電話番号 ※携帯番号は必須記入をお願いします (携帯) (勤務先)	E-mail
CPD会員 ※該当の方は○を記入し、その下に会員番号をご記入ください。建設系CPDは受講証明書を発行します。 造園CPD ・ 樹木医CPD ・ 建設系CPD ( ) ( ) ( )	

## お振込先

みずほ銀行 赤坂支店  
普通預金 No. 2083652  
一般社団法人 日本植木協会  
登録番号 T5010405000861

## 【講師紹介】

### Bコース担当



#### 中村 幸人(なかむら ゆきと)

東京農業大学名誉教授（理学博士）。横浜国立大学助手、作新学院大学教授、東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科教授。国際植生学会（IAVS）評議員、命名規約委員会委員、Phytosoenologia 編集委員、神奈川県公共事業評価審査会委員、同県鳥獣総合対策協議会委員。専門分野は植生学、景観生態学。主な著書は「日本植生誌全10巻」（分担執筆）、「みどりの環境デザイン」（編著）、「植生景観とその管理」（執筆、監修）、「植生から見る里山」、「高山植物学」（分担執筆）、「Ecosystems of the World 6」（分担執筆）など。世界各地の植生調査を行ない、日本の植生との比較研究や植物社会学の研究で多くの業績を残している。

### Aコース担当



#### 鈴木 伸一(すずき しんいち)

東京農業大学客員教授。（公財）IGES 国際生態学センター長（学術博士）。宮脇昭教授に師事。高等学校教諭、国際生態学センター主任研究員、東京農業大学短大/地域環境科学部地域創成科学科教授を経て現職。経産省環境審査顧問、環境省植生図凡例検討委員、群馬県尾瀬保護専門委員。専門分野は植物社会学。主な著書は『日本植生誌第3～10巻』（分担執筆）、『環境緑地学入門』（編著）、『植生景観とその管理』（分担執筆）、『環境を守る森をしらべる』（共著）の他、植物相・植生分野の論文、報告書多数。自然林構成種のポット幼苗の密植による環境保全林の育成にも従事。

### Cコース担当



#### 小室 武利(こむろ たけとし)

（有）バースデザイン代表。  
（特非）みどりのお医者さん理事、（一社）緑の音研究所理事。樹木医。  
南九州大学園芸学部造園学科卒業。横浜国立大学環境科学研究センター植生学研究室に従事。  
専門分野は環境保全林計画、造園設計、樹木保全。

### Cコース担当



#### 西野 文貴(にし の ふみたか)

（株）グリーンエルム代表取締役社長。東京農業大学客員研究員。林学博士。  
東京農業大学では中村幸人先生に師事し、生涯をかけて森づくりに邁進中。  
父親が植物社会学による植生復元を根底に置いた苗木生産会社を設立し2023年10月に承継。（公財）鎮守の森のプロジェクト技術部会部会員。日本緑化工学会よりシダ植物の増殖技術に関する研究等から研究奨励賞を授与。神社本庁を始めとした様々な講演、自然観察会を実施。経済と生態系の循環を目指す「里山 ZERO BASE」を展開中。